

最後の学校祭を胸に刻み…

古多糠小中学校（塚澤栄一校長：児童生徒24人）では、10月16日、「スター ～一人一人のかがやきを～」をテーマに、こぼと保育園と合同の学校祭を開催しました。

古多糠小中学校は今年度で閉校となるため、今年が最後の学校祭。

児童生徒も特別な思い入れで、一生懸命に準備や練習をしてこの日に臨み、保護者や地域の方が見守る中、劇や遊戯、合唱・器楽演奏を披露したほか、小学校6年生児童は、古多糠の未来に向けて研究発表を行いました。

エンディングでは、学校祭に向けた練習の様子が映像で紹介されたあと、児童生徒全員がステージに並び、「★★古多糠小中学校ありがとうずっとわすれないよ★★」と一人1文字ずつ書かれた紙を持ちながら全員で声をあわせて読み上げ、学校祭は閉じられました。

テーマに込められた「心に残るようにみんなが星のようにキラキラと輝いてほしい」という思いのとおり、みんな本当にキラキラした顔をしていました。

標津町独自の

シルバーサーモンウィーク



標津町の体験観光のステップアップや地産地消の新たな展開を図ることを目的に、今年で2回目となるシルバーサーモンウィーク『標津ほんもの体験観光の日』（9月22日～23日）が実施されました。

ほんもの体験観光の日では、体験プログラムメニューとして、新巻鮭づくりや芋もちづくり、ポー川カヌーツアーなど、訪れた約40人の観光客が4つの体験メニューを満喫しました。24日には標津の自然・歴史・文化を活かした体験型イベントとして、「知床しべつ縄文まつり」を今年初めて開催。

会津風ニシンそばや縄文なべの販売が好評を博したほか、湿原内のフットパスツアーやロー

プで木登りをするツリーイング、ヒグマとの共生を考える講演会などが開かれました。

会場には、弓矢を使用した的当てゲームなどのキッズコーナーも設けられ、多くの家族連れが来場しました。

25日は、毎年恒例となった町観光協会主催の「第47回しべつあきあじまつり」がサーモンパーク広場で盛大に開催され、朝獲り秋鮭の激安販売・イクラ丼1200食無料提供、グルメ屋台村のほか、標津遊舞乱の演舞・しべつとどわら太鼓公演・青山ひかる歌謡ショーやあきあじ大漁つかみどりレースなどの催しが行われ、町内外からの多くの家族連れなどで賑わいました。

ほんもの体験



カヌー体験



芋もちづくり体験



しべつ番屋グルメ体験



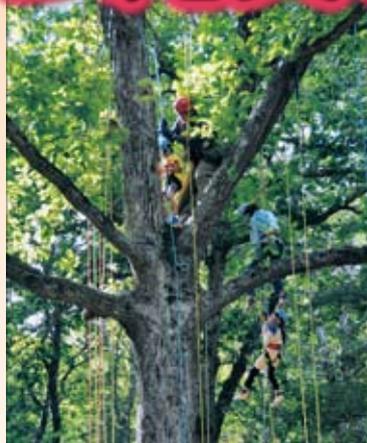
新巻鮭づくり体験

知床しべつ縄文まつり

9月24日



弓矢的当てゲーム



ツリーイング



縄文フットパス (ガイドツアー)



縄文海鮮せんべい



標津・川北中合同の吹奏楽



ポン菓子無料試食

第47回しべつあきあじまつり

9月25日



しべつとどわら太鼓公演



グルメ屋台村



朝獲り秋鮭激安販売



青山ひかる
歌謡ショー



あきあじ大漁つかみどりレース



ご当地ソング「忠類川」披露



標津遊舞乱よさこいソーラン

お知らせします

まち 郷土の台所事情



財政状況の公表②

前月号に引き続き、当町の財政状況をお知らせします。

今回は、「平成22年度普通会計決算額を家庭の収支に例えた場合」や「借入金と貯金の残高」をお知らせします。

平成22年度 普通会計決算額

普通会計：財政の統計で使用する会計区分。
当町の場合は一般会計を指します。

年収500万円の
家計に例えると

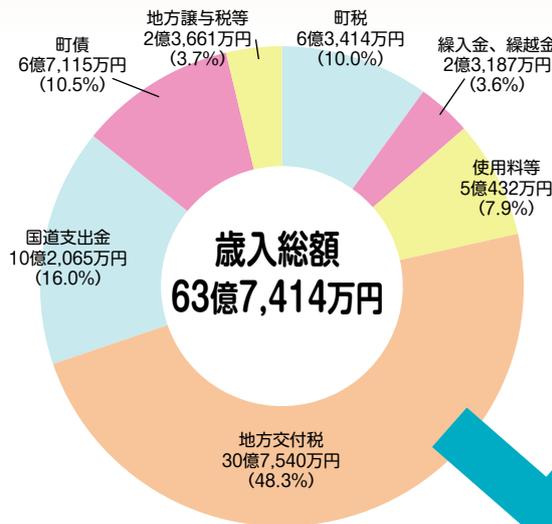
歳入

1年間の収入額

- 町税**：町民税や固定資産税など皆さまから納めていただいた税金
- 繰入金・繰越金**：基金の取り崩しと前年から繰り越されたお金
- 使用料等**：各施設の利用料金や証明書発行の手数料など
- 地方交付税**：全国どこに住んでいても公平なサービスが受けられるように、国から所得税などの国税の一定割合が交付されるもの
- 国道支出金**：事業や事務を実施するために国や道から交付された補助金など
- 町債**：事業実施のための借入金
- 地方譲与税等**：国や道に納められた税金の一部が配分されるもの

町民1人当たりが負担する町税
11万922円
【参考：札幌市は14万4,178円】

※札幌市が公表している平成22年度当初予算における金額です。



【町の科目→家計の科目】
町税、地方交付税等→給料など
国道支出金等→親からの仕送り
繰入金、繰越金→貯金引出
町債→借入金

地方交付税は、所得税などの国税の一定割合が交付されるものですが、国が地方に代わって徴収する地方税（地方固有の財源）とされていることから、「親からの仕送り」ではなく、「給料など」に区分して作成しています。

【収入の部】

給料など331万円

親からの仕送り
99万円

貯金引出18万円

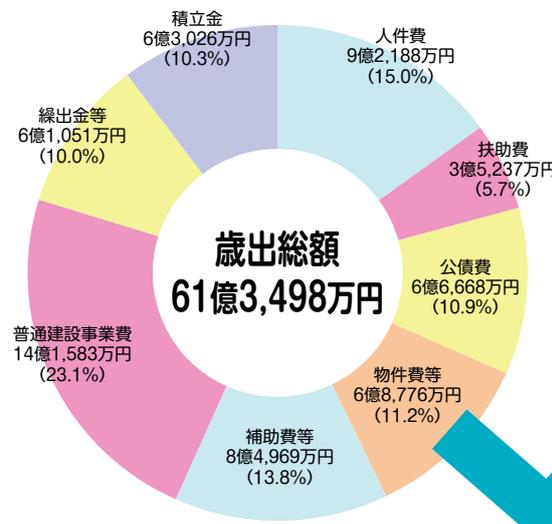
借入金52万円

歳出

1年間の支出額

- 人件費**：職員の給料や議員の報酬など
- 扶助費**：高齢者や障がい者、児童への援助費など福祉関係の経費
- 公債費**：町債の元利償還金
- 物件費、維持補修費**：事業や施設の運営経費（委託料、光熱水費ほか）及び施設の維持補修経費（修繕料、除雪費）
- 補助費等**：各種団体への補助金、交付金や保険料など
- 普通建設事業費**：道路や建物の建設事業費や土地購入費など
- 繰出金等**：各特別会計へ制度上または収支不足を補うために支出するものなど
- 積立金**：基金への積立金、町の貯金

町民1人当たりが受けるサービス
107万3,113円
【参考：札幌市は44万3,116円】



【町の科目→家計の科目】
人件費→食費
扶助費→医療・介護
物件費、維持補修費→光熱水費、通信費
補助費等（負担金）→租税公課、保険料

補助費等（補助金）→交際費
普通建設事業→財産購入
繰出金等→子どもへの仕送り
公債費→借入金返済
積立金、収支差引→積立、繰越

【支出の部】

食費75万円

医療・介護29万円

光熱水費、通信費
56万円

租税公課、保険料
60万円

交際費9万円

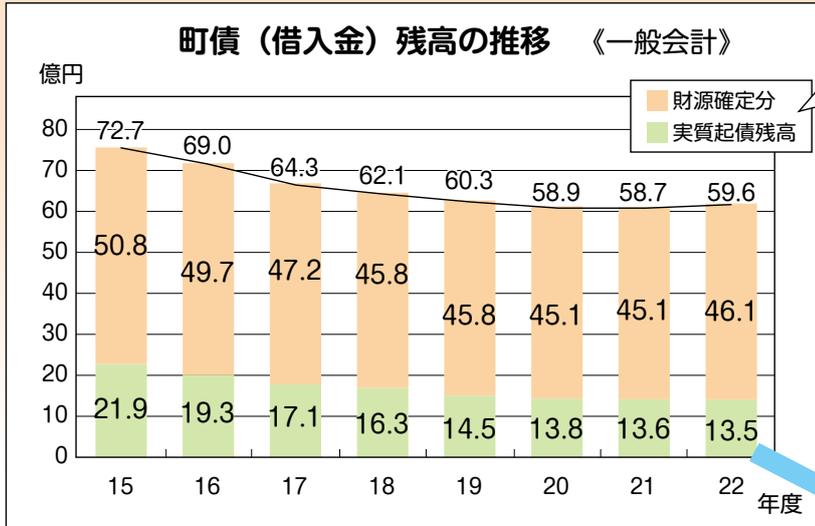
財産購入116万円

子どもへの仕送り
50万円

借入金返済
54万円

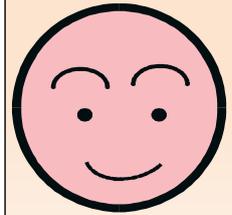
積立、繰越51万円

まちの借入金残高



「財源確定分」
将来、地方交付税
や使用料などで賄
われる部分

「実質起債残高」
財源確定分を除い
た実質的な借入金
残高



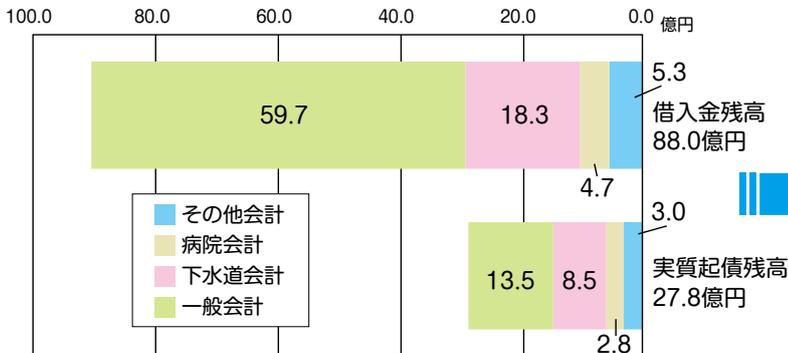
国の景気対策などで多額となっていた借入金残高ですが、借入額を抑制してきたことにより、その残高が減少しています。今後も借入金残高の減少を図っていきます。

町民1人当たりの借入金残高は…

24万円 (前年も24万円でした)

借入金残高を単純に人口で割り返した町民1人当たりの借入金残高は、104万円となりますが、地方交付税や使用料などで賄われる部分を除いた実質的な町民1人当たりの残高は24万円となります。

【参考】全会計の借入金残高



特定の収入で事業を行う下水道会計や病院会計などを含む全会計の借入金残高は、88億円ですが、上記のように将来地方交付税などで補てんされる部分がありますので実質的な残高は27億8千万円となります。

まちの貯金残高

基金(貯金)は、特定の事業実施のためや収入不足を補うために積み立てているものです。地方交付税の削減などにより平成19年度までは減少していましたが、平成20~22年度は国の経済対策などの支援もあったことから積立額を増やしています。今後も計画的な運用(積み立てまたは取り崩し)を実施します。



町民1人当たりの貯金残高は…

62万円 (前年は52万円でした)

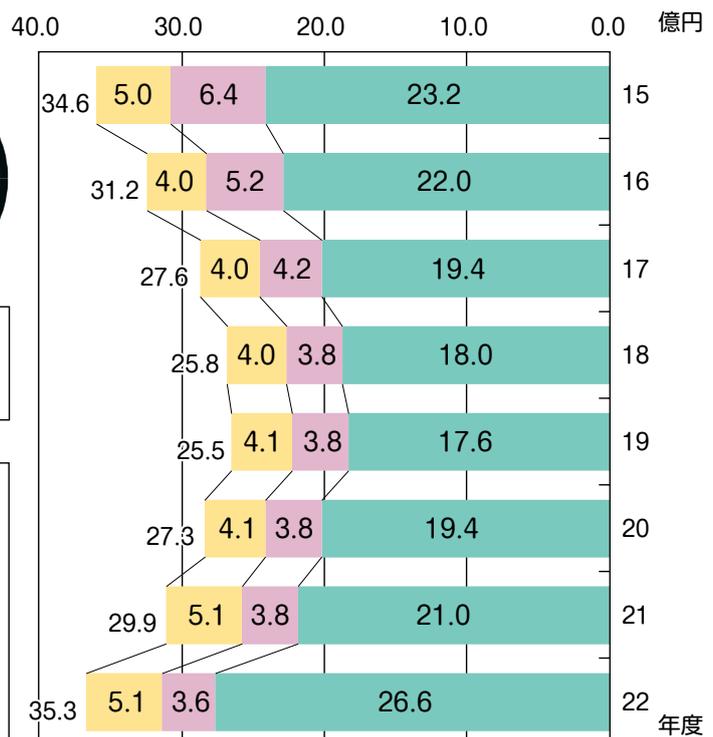
■ 特定目的基金
■ 減債基金
■ 財政調整基金

「財政調整基金」
災害発生などの緊急の支出への対応や年度間の財源の不均衡を調整するための基金

「減債基金」
借入金の返済を計画的に行うための基金

「特定目的基金」
各種事業を計画的に実施するための基金
当町では現在「酪肉経営振興対策基金」や「水産振興基金」、「ふるさと新生プランステップⅡ推進基金」など15の特定目的基金を設置しています

基金（貯金）残高の推移



ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)の活用

ふるさと応援寄附金とは・・・

生まれ故郷や応援したい自治体に寄附をすると、住民税などが一部控除される「ふるさと納税」を活用したもので、寄附金額のうち、5,000円を超える部分が、翌年の住民税などから控除される制度です。

【控除額計算の例】

- ・給与収入700万円、個人住民税30万円、所得税率10%、寄附金3万円の場合

寄附額	30,000円
税の控除額	▲25,000円
内 所得税	▲2,500円
内 個人住民税	▲22,500円

- ・寄附金の5,000円を超える部分が控除されます
- ・控除額上限は個人住民税所得割の10%が目安です

実質的な負担額は5,000円です
(控除額上限以内の場合)

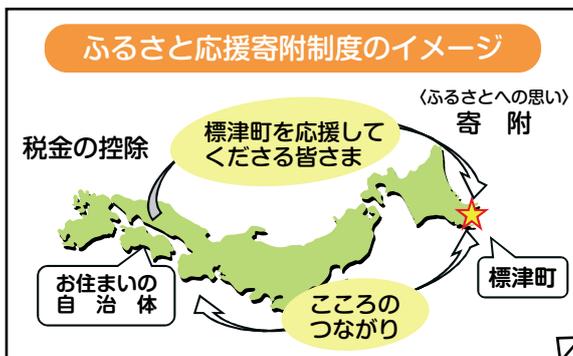
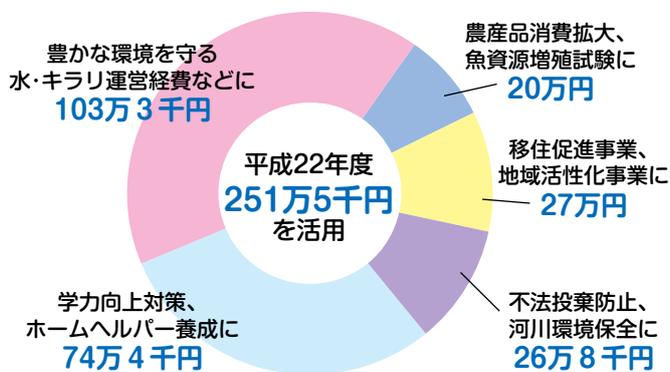
ふるさとづくりを応援していただける方から寄附を募る「ふるさと応援寄附制度」を平成20年7月から開始して以来、全国から多くの応援寄附金をいただいております。

いただきました寄附金は、寄附者の意向に沿ったまちづくり振興事業へ活用しており、平成22年度は、21年度にいただいた寄附金から、**251万5千円**を活用させていただきました。

なお、寄附をいただいた方々には、「ふるさと応援町民」の称号を授与させていただき、広報紙やマスコミ記事を通じ、まちの出来事や特産品などの情報をお届けして「標津の今」をお知らせしています。

22年度は、50人の方々に「応援町民」として当町のまちづくりに物心両面の支援をいただきましたので、ご紹介します。

ふるさと応援寄附金の活用



平成22年度・ふるさと応援町民名簿

応援町民番号	氏名(敬称略)	住所
1	鈴木 三男	宮城県
2	匿名(町内勤務)	北海道
4	匿名(定住希望者)	東京都
5	品田 正一	千葉県
8	安里 安隆	埼玉県
10	森戸 洋子	栃木県
11	吉村 原夫	東京都
12	滝本 茂	北海道
16	山下裕実子	大阪府
17	小林 清紀	東京都
18	匿名(放送関係者)	東京都
19	北橋 勝三	北海道
21	桜田 久	北海道
23	鈴木 清三	東京都
25	匿名(町出身者)	福岡県
27	鍋島 糸子	大阪府
30	高橋 道夫	北海道
32	畠山 南世	神奈川県

応援町民番号	氏名(敬称略)	住所
33	滝本 豊	埼玉県
35	片岡 清司	北海道
38	中野 勝也	北海道
41	須田 誠一	北海道
42	藤田 征樹	東京都
44	匿名(郷土会会員)	東京都
47	山本 亨	東京都
48	小田桐秀人	神奈川県
49	匿名(郷土会会員)	東京都
50	鴫田 昭	千葉県
51	徳橋 隆	東京都
52	西澤 章二	東京都
54	匿名(郷土会会員)	東京都
55	結城 繁	茨城県
57	鈴木 昭	北海道
58	匿名(郷土会会員)	静岡県
59	竹野 光寿	東京都
60	武内美弥子	広島県

応援町民番号	氏名(敬称略)	住所
61	匿名(郷土会会員)	北海道
62	飯田 裕一	青森県
63	下西 幸夫	東京都
64	渡部 文博	神奈川県
65	三輪 啓介	福岡県
66	山形 靖憲	茨城県
67	匿名(別荘居住者)	埼玉県
68	匿名(町外事業者)	北海道
69	清水 拓也	宮城県
70	清水まきえ	宮城県
71	匿名(小説家)	千葉県
72	匿名(元町職員)	北海道
73	堀上 徹	神奈川県
74	鈴木 博	東京都

22年度合計50人

75	河崎健太郎	兵庫県
76	楠井 俊子	京都府
77	岡村 進	東京都

今年度は新たに3人の方が「応援町民」になってくださいました。(氏名敬称略)

北海道初開催!!

第5回全国スポーツクラブ会議



大垣勇実行委員長あいさつ



「すぽっと」土井裕副会長の開会宣言



ロビーでは特産品販売も



開会セレモニー



山口良治氏の講演



パネルディスカッション



会場に集まった全国のスポーツクラブ関係者



分科会では活発な意見交換が



懇親会で楽しく交流

全国スポーツクラブ会議実行委員会主催の第5回全国スポーツクラブ会議が、10月15日・16日の両日、町生涯学習センターあすばるをメイン会場として開催されました。

この会議は、全国の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に会し、クラブ運営について研修や情報交換を行う場として開催されているもので、北海道では初開催。

標津スポーツクラブ「すぽっと」が代表となる標津町実行委員会（大垣勇実行委員長）がを中心に、管内の各クラブや体育指導委員50人が運営に関わって行われ、全国から訪れたスポーツクラブ関係者約320人が熱心な研修を行いました。

会議では、開会式に続いて開会セレモニーが行われ、カムイチェップジャズオーケストラの演奏で歓迎。

パネルディスカッションに続いて、一般町民の参加を含めて講演会が行われ、伏見工業高校ラグビー部総監督で泣き虫先生として知られる山口良治氏が「信は力なり」と題して講演。参加者は熱心に聞き入っていました。

その後、会場を文化ホールに移して行われた懇親会では、しべつとどわら太鼓や余興が会場を盛り上げ、各地の特産品と標津の味覚で楽しく情報交換を行い有意義な時間を過ごしました。

2日目は、あすばるのほか、保健福祉センターに会場を分けて分科会が開かれ、クラブ発展の処方箋について活発な意見交換を行い、名残惜しい中、2日間にわたる全国会議は幕を閉じました。

今回の会議は、「^{ふるさと}故郷」～がんばろうニッポン、今必要なスポーツクラブの力～をテーマに、震災からの復興とスポーツ基本法成立後、最初の会議として、「新しい公共」をキーワードに地域の課題解決につながるクラブの役割を再確認するものになりました。



全国大会へ出場する佐藤さん(左)

標津中学校の佐藤さんが卓球ダブルスで全国大会へ!!

9月10日・11日、釧路市の「湿原の風アリーナ釧路」で行われた北海道卓球選手権大会(カデットの部)兼全日本予選会の女子ダブルスで、標津中学校2年生の佐藤真凜さんが、根室の木下彩華さんとペアを組み、釧路からの出場者の中では最高の5位入賞を果たし、見事全国大会への切符を手に入れました。

道内各支部の予選を勝ち抜いてきた中学2年生までの男女約900人が出場する中での快挙で、佐藤・木下組は、11月18日から20日まで石川県金沢市で行われる全国大会へ出場します。

全国大会でも、持てる力を存分に発揮して活躍されることを期待しています。

薫別町内会が避難訓練を実施

薫別町内会(梅木勝美会長)では、地域が一体となって避難訓練を実施することで災害時の協力体制を円滑にして防災意識を高めようと、9月26日、薫別町内会避難訓練を実施しました。

訓練は、午前10時に北海道東方沖で震度6強の地震が発生し、大津波警報が発表されたとの想定で実施。

午前10時にサイレンを吹鳴、防災行政無線からの避難指示で訓練が開始され、地域住民や学校の児童生徒ら43人が避難階段を使って薫別川左岸の高台へ避難しました。

避難訓練後には、薫別小中学校体育館で消防署職員によるAED(自動体外式除細動器)取扱訓練も行われ、参加者は実技講習に身を乗り出して真剣に聞き入っていました。



避難階段で高台へ避難する住民



木の砂場で遊ぶ子どもたち

親子交流館がオープン!!

町では、子育ての情報交換や親子のふれあいの場として、10月5日、町文化ホール内に「親子交流館」をオープンし初日には親子連れ約120人が来場しました。

交流館前で行われたオープンセレモニーでは、親子2組も手伝ってテープカットが行われ、館内が解放されると子どもたちは「あそびの広場」の「木の砂場」などで楽しく遊び、ホールでは保護者向けに、命の大切さや「生きる」ことを考えるドキュメンタリー映画「うまれる」が上映されました。

親子交流館は、午前10時から午後4時まで、曜日ごとにあそびの広場・あかちゃん広場などが利用できるほか、平日同じ時間帯で育児相談もお受けします。

詳しくは☎82-2400へお問い合わせください。

「美しい村」連合先進地を視察

日本で最も美しい村連合「2011フェスティバル in あかいがわ」が、10月8日・9日の2日間、赤井川村で開かれ、当町から美瑛町を含む先進地視察研修として、川北地区の町内会長やオープンガーデン参加者など10人が参加しました。

この視察研修は、当町が平成19年に日本で最も美しい村連合に加盟以来、オープンガーデンなど町民の皆さんとの協働事業が行われている中、連合の活動や景観に対する意識醸成を図ることなどがねらい。

参加した後藤和美さん(川北)は、「町の人が美しい村連合に加盟していることを意識しながら、景観づくりなど積極的に関わっていることを実感した。今後もオープンガーデンを継続していく励みにしたい」と話していました。



美瑛町商工会から説明を受ける参加者



仕掛け絵本（道立図書館所蔵）に目が釘付け

図書館とキラリ児童館が合同まつりを開催

図書館とキラリ児童館では、幼児・児童や一般の方を対象として、10月8日、児童館と町文化ホールを会場に合同まつりを開催しました。

図書館や児童館を身近に感じてもらい、子どもの読書活動の振興や、地域の児童館を再認識してもらおうと毎年開催しているもので今年が5回目。

まつりでは、大学生によるスクリーンを使った読み聞かせや、仕掛け絵本コーナー、おもちゃの広場、茶道体験コーナーなど多彩な催しが行われ、多くの来場者で賑わいました。

運営には釧路教育大の学生13人のほか、標津小中高校の児童生徒など、61人がボランティアとして協力し、まつりを盛り上げてくれました。

感謝!!今年も秋サケが無料配布

標津さけ定置漁業部会（中村憲二部会長）と標津漁業協同組合（鈴木誠代表理事組合長）では、10月10日、サケ定置漁業者を除く町内2,168世帯へ、水揚げしたばかりの雄サケを1尾ずつ、各町内会の協力を得て無料配布しました。

同部会は、サケが回帰する豊かな自然環境が、町民の皆さんの手によって守られていることに感謝の意味を込めて、サケの恵みを還元し多くの人に味わってもらおうと、平成3年から毎年無料配布を行っているもので、今年で21年目。

漁獲が低迷しているにもかかわらず、感謝の言葉を添えて毎年、立派なサケを無料で配布してくださるご厚意に、心から感謝します。



曙町での配布の様子



寸劇の一コマ。釣竿の先には大きな鮭が!

元気いっぱい!! 高齢者が演芸発表で集い

町老人クラブ連合会(渡邊文雄会長)は、10月12日、町文化ホールで第25回標津町高齢者演芸大会を開催しました。

演芸発表では、標津寿会の対馬武二さんが司会進行を務め、カラオケ、踊り、コーラス、マジック、寸劇、大正琴、民謡と幅広い分野に町内各老人クラブから32組118人の芸達者の皆さんが出演。

薫別まんさくの会と古多糠老人クラブは、合同で「おーい、鮭が釣れたぞ」と題して寸劇を披露し、見事な役者ぶりで詰めかけた観客をわかせました。

スポーツの秋を満喫!!

町教育委員会では、町民同士の地域間・世代間を超えたスポーツをとおしてのふれあいづくりの場として、10月2日、総合体育館をメイン会場にふれあいスポーツデーを開きました。

当日は、ミニテニス交流会、玉入れ選手権大会、パークゴルフ・ドッチビー・ゲートボール・ティーボールの各競技が行われ、約500人の参加者はスポーツやゲームを楽しみ心地よい汗をかいていました。

アトラクションでは、川北小・川北中・標津高校各吹奏楽部が総合体育館アリーナで来場者を前に演奏したほか、毎年大好評のオークションやビックリ市も行われ、多くの来場者で賑わいました。



ミニテニス交流会での試合の様子



納税に困ったら、必ず相談を

病気や失業など、やむを得ない事情により、税金をどうしても納期限までに納めることができない場合には、給料明細やローン明細、通帳など、生活の状況が分かるものを必ず持参のうえ、税務課または住民生活課国民健康保険担当へお越しください。

町税は、教育・福祉・町づくりなど、健康で豊かな暮らしを支える大切な財源です。国民健康保険税は、医療費を負担し、皆さまの健康を守る事業を運営するための貴重な財源です。

町では、これらの財源を確保するとともに、納税の公平性を保つため各税の収納に全力を挙げて取り組んでいます。

町税・国民健康保険税は皆さまの暮らしを支える大切な財源です。

納税窓口

納税は、所定の納付書により次の納入場所で納付されるようお願いいたします。

*大地みらい信金本支店・標津町農協・標津漁協・労金中標津支店・北洋銀行中標津支店・釧路信用組合中標津支店・北海道銀行中標津支店・道内各郵便局・役場出納室

●休日納税・相談窓口

<標津町役場>

・税金の納付期限前の土曜・日曜日（8:30～17:15）

<川北生涯学習センター>

・税金の納付期限前の日曜日（8:30～17:15）

税金を滞納すると…

- ①督促状が届きます。
- ②再度、電話や文書で催告があります。
- ③勤務先、金融機関、財産の貸借など、利害関係のある方への調査が開始されます。



税金を未納のまま放置すると…

- ①財産の差し押さえを行います。
- ②差し押さえたものは、取り立てまたは公売などで現金化し、滞納税に充てます。

【差し押さえの例】

給与、預貯金、生命保険、不動産、動産、賃借権などの債権

■平成22年度差し押さえ実績は、預貯金や国税還付金など74件、162万2千円となっています。

釧路・根室広域地方税滞納整理機構

釧路・根室管内の町村が、税の公平性を確保するため、第三者的な滞納整理専門の組織を設立・運営し、納税に応じない滞納者、あるいは累積している滞納額が高額になっている滞納者を対象に、専門職員が町村に代わって「差し押さえ」や「公売」などの強制的手段により滞納整理を行っています。当町は、平成20年度から加盟しています。

【平成22年度実績】

●収納実績

引き継ぎ滞納金額 24,495,681円
うち収納金額 5,523,985円

●差し押さえなどの件数・金額

件数 44件
金額 786,116円



滞納整理機構の搜索状況

国民健康保険に加入している方へ

国民健康保険税を滞納すると、被保険者証の有効期限が制限された短期証（有効期限が1～6ヵ月）もしくは、資格証明書（いったん医療費の全額を負担し、後日、医療給付相当額の払い戻しの申請が必要）の発行となり通常の保険証が発行できなくなります。

税のお知らせ

■軽自動車税の手続きはお早めに

軽自動車税は毎年4月1日を基準日に課税されます。軽自動車を他人に譲ったり、使えない状態になっていても、基準日現在で登録のある車両は課税対象となります。

廃車・譲渡や住所に変更がある場合は、来年3月までに手続きが必要となりますので、今年度の納付書で車両の登録状況をお確かめのうえ、早めの手続きをお願いします。

■給与特別徴収について

町道民税には個人が納付書で納める方法（普通徴収）のほか、給与支払者が毎月給料から天引きする納付方法（給与特別徴収）があります。

北海道と標津町は給与特別徴収を積極的に進めています。

給与特別徴収は、年税額を12回に分けるため普通徴収（年3回）に比べ1回あたりの納付額が少ないことや、給与支払者が毎月の給与から天引きしてくれるので自分で納める手間が省けるなどのメリットがあります。（年度途中で追加課税になった方は特別徴収ができない場合もあります）

給与特別徴収を開始する場合は、給与支払者が毎年1月に提出する給与支払報告書での届出が必要です。

■医療費控除について

医療費控除は、あなたや生計を一つにする配偶者その他の親族が1年間（申告をする年の1月～12月）に支払った医療費から保険金などで補てんされる金額を差し引いた金額が、一定の金額以上ある場合に受けられる控除です。

控除を受けるためには、医療費の領収書などを添付しての申告が必要となりますので、領収書などは申告まで大切に保管してください。（健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」は領収書にあたりません。また、医療費の種類によっては、各種証明書が必要な場合があります）

*医療費控除は、控除額を所得金額から差し引いたのちに税額を計算する制度ですので、健康保険の高額療養費制度のように、支払った医療費が戻ってくるものではありません。

医療費控除の計算方法

その年に支払った医療費

①保険金などで補てんされる金額

②10万円または所得金額の5%（どちらか少ない額）

医療費控除（最高200万円）

■寄付金税額控除について

寄付行為の裾野を広げるため、寄付金税額控除の適用下限額が5千円から2千円に引き下げられ、少額の寄付でも税額控除の対象となりました。

寄付の対象は、地方公共団体、社会福祉法人（標津町社会福祉協議会・標津福祉会）、NPO法人（キラリ工房・南知床ヒグマ情報センター）、学校法人など公益を目的とする法人や団体などです。平成23年中に行った寄付から適用となり、平成24年度分の個人町道民税から控除となります。

町道民税の申告はお済みですか？

平成22年分の所得税や町道民税の申告期限はすでに過ぎますが、申告忘れや申告もれはありませんか。申告がされていないと、所得証明書が発行されない場合や、受けるべき控除が受けられていないなどにより、税額が高くなっている場合がありますので、今一度ご確認ください。

【手続きの場所】

■釧路ナンバーの

軽自動車・125ccを超え250cc以下のオートバイ
→釧路軽自動車協会（☎0154-51-0745）

■釧路ナンバーの250ccを超えるオートバイ

→釧路陸運支局（☎050-5540-2005）

■標津町ナンバーの原動機付自転車・小型特殊自動車

→標津町役場税務課（☎82-2131）

国民健康保険税に関するお問い合わせは、住民生活課 国民健康保険担当
そのほかの税に関するお問い合わせは、税務課まで（☎82-2131）

スポーツは 心のビタミン

健康 いちばん



標津町総合体育館

☎82-3112

子どもの体力育成セミナーに参加しませんか？

子どもの健やかな成長に役立つ講義に無料で参加できます。指導者や教員をしてお子さんがある方必見！

町民一丸となって子どもの体力づくりを推進していきましょー！どちらも午後7時よりあすばるにて開催。

① 11月11日金

「たくましく子どもを育て 栄養と食事について」

講師 小松信隆氏（ウエルネスプランニング札幌代表取締役）

申込 11月9日（水）までに総合体育館へ

概要 健やかな子どもの成長はまず食事から。成長期の理想的な食生活は？ 大会時の食事はどうしたらいいの？ 水分補給の効果的な方法は？ そんな疑問に答え、事実に基づいて今までの先入観をひっくり返す充実した内容です。体力づくりをまずは「食」から固めていきましょー。「早寝・早起き・朝ごはん」を！

② 11月25日金

「健やかな子どもの成長と大人の関わり」

講師 吉田聡美氏（道体協トータルサポート医科学委員 心理スタッフ）

申込 11月23日（水）までに総合体育館へ

概要 「心」を育てることは子どもたちの健やかな成長には欠かせません。大人として子どものヤル気を引き出すにはどうしたらいいの？ 効果的な褒め方・叱り方って？ 子どもとの関係にお悩みの方は特に必見！ 大人が変われば子どもたちも変わる。多くの方の参加をお待ちしています！



防災行政無線ラジオ体操！

当町では町民の健康増進を目的として、ラジオ体操の普及を行っています。その一貫として、毎週水曜日の午前10時に防災行政無線でラジオ体操を放送しています。（第1のみ）

職場やご家庭で気軽にラジオ体操を継続しましょう！



トレーニングルームを ご活用ください！

まもなく運動の機会が少なくなりがちな冬が到来！ そんな時でも、総体トレーニングルームなら快適に運動できます。ぜひご活用ください！

トレーニングの基本

ダンベルやウェイトを使った筋力トレーニングと、ランニングマシンなどの有酸素運動は、組み合わせで行うのが

体組成計からだチェックデー

毎月計測すれば、体脂肪や筋肉量、体重の変化がわかり、トレーニングの効果を判定するのにも最適です。健康管理に活用を！

11月14日（月）、12月15日（木）開催！
10:00～12:00 18:00～20:00
総体トレーニングルームにて！

※当日直接お越しください

スリムフィットネス教室

ダンベル体操やトレーニングルームでの有酸素運動でシェイプアップ！ 脂肪を燃やして体の中から美しくなろう！！

11月1日（火）・8日（火）開催！
19:00～20:00
総体トレーニングルームにて！

※当日直接お越しください

基本です。有酸素運動は脂肪を効果的に燃焼させますが、その際に筋肉も少しずつ燃やしてしまうので、それを補うためにもバランスよく！ 筋肉が増えると、やせ易く太りにくい体になります。チェックには体組成計をご利用ください。

町民・オン・ステージ



土井 ^{れん}蓮ちゃん
(貴義)



石岡 ^{らいさ}来紗ちゃん
(大悟)



山崎 ^{かずさ}冬咲ちゃん
(昌人)



熊谷 ^{はると}晴光くん
(光)



西島 ^{たいよう}大遥くん
(大悟)



佐々木 ^{ななか}菜々華ちゃん
(浩一)



キ・ラ・リ Vol.39
ちびっこひろば
1歳6カ月児健診

8月30日、保健福祉センターひまわりで撮影。

() は保護者(敬称略)。

このコーナーは、2カ月に1回「ひまわり」で実施している1歳6カ月児健診を受診したお子さんを保護者の了承を得て紹介しています。

前月号に引き続き8月30日に健診を受診したお子さんを紹介いたします。



たい、と考えるようになり
ました。
そんな私が選んだのは、
製菓の専門学校に入学し、
製菓衛生師という国家資格
の取得を目指すことでした。
私が進学する専門学校
は、施設がとても充実して
おり、校内にはショップも
あります。そこでは、現場
の緊張感の中、接客や会計

たいと考えており、今から
入学が待ち遠しい気持ち
です。将来は、自分のお店
を持ち、北海道の新鮮で美
味しい食材を使ったお菓子
で、お客様に笑顔になっ
てもらうこと。それが私の夢
です。
◆ 次号は標津中学校生徒の
「夢」を紹介します。

My Dream わたしの夢 vol.102



「夢」

ふるい ^{はるな}晴菜さん
(標津高等学校3年)

きっかけは中学生の時
でした。私が友人の
ために作ったお菓子を「お
いしい」と、嬉しそうに食
べてくれたこと。そんな友
人の嬉しそうな顔を見て、
私も何だか嬉しくなりま
した。その頃から、私はパ
ティシエになりたい、そし
て私が作ったお菓子でもっ
とたくさんの人を笑顔にし

について学ぶことができま
す。また、カクテルや礼法
などのバラエティに富んだ
体験もできる学校です。さ
らに、ヨーロッパへの海外
研修では本場の味に触れ
たり、生活の違いを知ること
ができます。
私が進学したら、様々な
ことに興味を持ち、多くの
ことを学べるよう努力し

国民年金は、あなたが主人公です

あなたのための
“国民年金”

社会保険料（国民年金保険料） 控除証明書が送付されます

一年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。

●11月に送付される方

平成23年1月1日～9月30日までの間に保険料を納付された方

●平成24年2月に送付される方

平成23年10月1日～12月31日までの間に今年初めて保険料を納付された方

●お問い合わせは控除証明書専用ダイヤルへ

☎0570-070-117（市内通話料で利用可）

国民年金免除制度をご存知ですか？

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが困難な方は、本人、配偶者、世帯主の前年度所得額に一定の基準はありますが、保険料の全額または一部が免除されますので、未納のままにせず免除制度をご利用ください。

【未納より免除したほうが優位な点】

- ・免除承認期間は年金を請求するときの受給資格期間に入り、年金受給額に一部反映されます。
- ・保険料を未納にしておくと、障害基礎年金などを受け取れない場合があります。

年金相談は完全予約制です！

毎月、中標津町役場で開設されます「社会保険事務相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先 釧路年金事務所 お客様相談室(☎0154-61-6000)

12月の社会保険事務相談所開設日

日時：6日(火) 12時～17時
7日(水) 9時～15時

場所：中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで



町長の動静

(9月21日～10月20日)

【9月21日】

秋の交通安全運動街頭啓発

【9月22日】

標津ほんもの体験観光の日開会式

【9月24日】

知床しべつ縄文まつり

【9月25日】

第47回しべつあきあじまつり

【9月26日】

薫別町内会避難訓練

【9月28日】

サーモンパーク等町内施設活性化プラン報告会

【9月29日】 中標津町

根室管内町長と商工会長の懇談会ほか

【10月5日】

文化ホール親子交流館オープンセレモニー

【10月7日～9日】 赤井川村

日本で最も美しい村連合「2011フェスティバルinあかいがわ」臨時総会ほか

【10月13日～14日】 福岡県

久留米大学訪問

【10月15日】

第5回全国スポーツクラブ会議
(以上、主な内容)

乳幼児健康相談日程

11月25日(金) 会場：ひまわり

13カ月・2歳	9時～10時
---------	--------

4・7・10カ月	13時30分～14時30分
----------	---------------

問合せ 保健福祉センター
ひまわり(☎82-1515)



11月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (有料)	可燃ごみ (祝日は休み)	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみA 空缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) びん、新聞、雑誌	資源ごみB 空缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) 容器包装(紙) 紙バック・段ボール
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	10日(木) 24日(木) 12月8日(木)	14日(月) 28日(月)	7日(月) 21日(月) 12月5日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	11日(金) 25日(金) 12月9日(金)	1日(火) 15日(火) 29日(火)	8日(火) 22日(火) 12月6日(火)
川北全域・北標津・西北標津・忠類 浜古多糠・古多糠全域・薫別・崎無異	水・土	12日(土) 12月3日(土)	2日(水) 16日(水) 30日(水)	9日(水) 26日(土) 12月7日(水)

※12月上旬の収集日も掲載しています。

※粗大ごみの収集は収集日の前日までに事前の申し込みが必要です。

★粗大ごみ収集の申し込みは、渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106まで。

12月の汲み取り の実施地域

汲取月は各地区3ヵ月毎に年4回設定しています。

便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 標津市街、東浜町、茶志骨、住吉町、古多糠全域

申込期限 11月25日(金)

申込先 渡邊清掃(株)

(☎0120-79-3106)

災害時の備えは万全ですか？

災害時には、電話やインターネットなどがつながりにくい状況が長く続いたりします。日頃から、家族の集合場所や連絡方法、安否確認の方法を確認しておきましょう。

家族との連絡方法・安否確認方法

●災害によって電話が通じなくなった時のために、
災害用伝言ダイヤル「171」を覚えておきましょう。

家族や友人からの安否確認には、NTTの災害用伝言ダイヤル「171」があります。「171」をダイヤルすると音声ガイドが流れますので、簡単に利用できます。また、毎月1日には利用体験もできます。



このほかに、「災害用ブロードバンド伝言板」や携帯電話各社の「災害用伝言板」もありますので、メッセージの登録や確認方法を覚えておきましょう。

(住民生活課 交通住民担当)

ストーブの使用には注意が必要です!!

寒くなり、ストーブを使う季節になりました。普段何気なく使うストーブですが、ちょっとしたことで火災や事故につながる危険性があるのをご存知ですか？

火災や事故を起こさないためにも、次のポイントに注意しましょう。

【ポータブルストーブ】

- ・燃料は必ず灯油を使い、燃料タンクのフタはきちんと閉める。ガソリンを給油すると火災になり危険です。
- ・置台にほこりがたまらないようにする。本体下側に空気取入口があり、そこがふさがると不完全燃焼を起こし危険です。
- ・狭い部屋で使う場合は定期的に換気する。長時間閉め切った場所で使うと、一酸化炭素中毒を起こす危険性があります。

【固定式ストーブ】

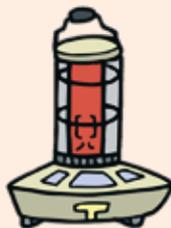
- ・煙突をきちんと固定し、給油ホースは家具の下敷きにならないようにする。
- ・壁から煙突が出ているタイプは雪で煙突が埋まらないようにする。

【薪・石炭ストーブ】

- ・煙突掃除を定期的に行う。
- ・必ず消火の確認をする。消えたと思ってもなかなか消えません。

【全てのストーブ共通】

- ・近くに洗濯物を干さない。乾くと軽くなりストーブの上に落ちる恐れがあります。
- ・長時間近くであたらぬ。低温やけどや脱水症状になる恐れがあります。
- ・点検を定期的実施する。最低でも2年に1回は専門業者にみてもらう。
- ・壊れたまま使わない。きちんと修理する。



～ 標津消防署 ～

東日本大震災で被災された皆さまへ

町では、被災され当町に避難されてきた方へ、当座の生活費を必要とする世帯を対象に、町独自の支援見舞金の支給や生活資金の貸付などの支援を実施しています。

申し込み手続きなど詳しくは、下記までお問い合わせください。

問合せ先

保健福祉センターひまわり
災害見舞担当(☎82-1515)

「サロンときわ」第2回学習会

「サロンときわ」では標津小学校に通う児童の保護者が中心となり、子育てについて“ひとりで悩まない”をコンセプトに毎月1回茶話会を開催しています。

11月は道東地区から講師2人を迎え、「青年期にむけた支援」(就労問題など)について講演いただきます。

参加は無料でどなたでも参加できますので、多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日時 11月22日(火)

16時～18時

場所 あすばる 研修室B

問合せ先 サロンときわ

代表 合田(☎82-3940)

辰年生まれの方を募集しています!!



「広報しべつ」では、新年1月号の表紙を恒例の年男・年女の方々に飾っていただく企画しています。

表紙へ顔写真の掲載を希望される方は、11月30日(水)までにご連絡ください。たくさんの素敵な笑顔をお待ちしています。

連絡先 総務課(担当:小川、鹿野)
(☎82-2131)

役場の開庁時間を梅的拡大しています!

町では町民サービスの向上をより一層図るため、前年度と同様に役場や各施設で開庁時間の拡大や、休日(土曜日・日曜日・祝日)における一部業務を下のとおり行っています。

平日時間

8時～18時

お気軽にご利用ください!!

休日取扱業務

8時30分～17時15分

▷住民票・印鑑証明の発行

▷婚姻届・死亡届などの受領

町長がいつでもどこでも伺います!

「まちづくり出前講座」をご利用ください!

町民の方が5人以上集まる機会であれば、町長が出向き、町政についての説明や質問にお答えする「まちづくり出前講座」を開設しています。

詳しい内容、申し込みは総務課まで。

(事前の申し込みが必要です)

役場 戸籍窓口での パスポートの申請と 交付が始まりました

11月1日から、当町に住民登録のある方はパスポートの手続きが標津町役場でできるようになりました。このため、原則として、根室振興局ではパスポートの手続きができなくなりました。

手続きできる方

日本国籍を有し、当町に住民登録のある方

手続きできる内容

- ◆パスポートの発給申請（初めての申請、有効期限切れにより新たにパスポートをつくる時）
- ◆氏名や本籍が変わり、記載事項を訂正するとき
- ◆紛失届の提出（パスポートを紛失したとき）
- ◆査証（ビザ）欄増補（余白がなくなったとき）



受付時間（土・日・祝日、12月29日～1月5日を除く）

申請 9時～16時30分

交付 8時30分～17時15分

申請から受取までの日数

申請から受け取りまでは2～3週間程度かかりますので、余裕をもって申請してください。

申請用紙は戸籍窓口にあります。必要な書類などは戸籍窓口へお問い合わせください。

受付・問合せ先

住民生活課戸籍窓口（☎82-2131 担当：続、久保）

交通

冬の交通安全運動が始まります

期間 11月16日(水)～25日(金)

重点

- ◆高齢者の交通事故防止
 - ◆夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
 - ◆凍結路面などのスリップ事故の防止
 - ◆交差点の交通事故防止
 - ◆飲酒運転の根絶
- 住民生活課・中標津警察署 —

ふるさと応援寄付金をいただき ありがとうございます

○岡村 進さん（東京都渋谷区）
※ご本人の了承を得て掲載しています。
その他、3人の方から寄付をいただいています。
※ご本人の希望により、氏名は掲載できません。

ふるさと応援寄付金の 受付状況（10月10日現在）

寄付申込人数

77人（受付開始以来）

本年度寄付申込額

169万 **4**千円

戸籍の窓口から

（9月11日～10月10日届出分）

ご結婚おめでとう！

梶谷 悠太さん・三船亜沙美さん（本町）
西谷内涼太さん・東口 舞さん（新川上町）
山内啓士郎さん・清水ちひろさん（弥栄町）
竹村 真司さん・松橋亜希子さん（上古多糠）

おくやみ申しあげます

高田 富雄さん	（鳩ヶ丘町）	59歳
金田 紀子さん	（住吉町）	70歳
日下部 明さん	（桜木町）	58歳
長谷川岩雄さん	（共栄旭町）	80歳
小岩 晃さん	（茶志骨）	93歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

●体育文化振興基金に——

- 湯浅 清さん
- ふれあいスポーツデー実行委員会
- 標津サッカー少年団
- しべつとどわら太鼓保存会

●標津病院に——

- 宇佐美人嗣さん ○朝倉 英子さん
- 古多糠老人クラブ

●社会福祉協議会に——

- 川村 邦夫さん（釧路市）
- 住吉町漁協女性部

●はまなす苑に——

- 相馬 勇さん ○平 力さん
- 伊藤 一枝さん ○奥 勝義さん
- 中條 啓一さん ○稗貫 勝弘さん
- 朝倉 英子さん ○林 裕子さん
- 鈴木 那夫さん ○境 祐太郎さん
- 理容こばやし ○弥生会
- 古多糠老人クラブ

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

町内会・団体などの人事短信

（10月10日までの報告分） ※敬称略
標津町商工会事務局長
新高橋 彰 前(故)北 晴男

雪が降る前に早めの点検はいかが？

ホンダ・ヤマハ 除雪機専門店

点検・修理 承り中！



ツインカム エムワイ
Twin Cam M.Y.

標津町川北本通29-1

☎(0153) 85-3822

新物 いくら・筋子

販売しております！

標 標津漁業協同組合 直売所

お問い合わせ TEL 0153-82-2035

INFORMATION

浄化槽

『浄化槽市町村整備推進事業』が始まります

町では「すべての町民が等しく快適な暮らしができる生活環境の創出」を図る一環として、平成24年度から下水道未整備地区を対象に『浄化槽市町村整備推進事業』を始めます。

事業計画期間は平成24年度から平成33年度までの10カ年で、現在平成24年度中に浄化槽の設置を希望される方を募集しています。設置を希望される方は、まず建設水道課へご連絡ください。

なお、募集期限は11月末日までですが、計画予定数になり次第締め切らせていただきます。

■『浄化槽相談窓口』を開設しています■

浄化槽設置に関する質問やお問い合わせ、併せて既に設置されている方の相談などもお気軽に『相談窓口』へご連絡ください。

相談窓口 建設水道課
(☎82-2131)内線232

スポーツ

☆11月のスポーツ☆

2日(水)～30日(水)
ラジオ体操放送
〔10時～ 全家庭〕

7日(月)～28日(月)
ノーマライゼーションデー
「みんなでからだを動かそう
～ゆっくり、ゆったりと～」
〔9時～ 総合体育館〕

8日(火)～25日(金)
元気ハツラツ講座
〔10時～ 川北体育館〕

10日(木)～17日(木)
ノルディックウォーキング教室
〔18時～ 総合体育館〕

11日(金)～25日(金)
スポーツ少年団活性化事業講習会
〔19時～ あすばる〕

14日(月)～28日(月)
スポーツ体験教室
〔16時～ 総合体育館〕

18日(金)～25日(金)
ファミリー卓球教室
〔19時～ 総合体育館〕

23日(水)
標津カップ小学生バレーボール大会
〔9時～ 総合体育館〕
(以上、主な大会、教室)

サーモン科学館

「秋の実習」の参加者を募集しています!

標津サーモン科学館では、次のとおり秋の実習を行います。

実習内容

- ▷シロザケの産卵行動観察会
11月3日(木) 10時～15時
- ▷シロザケの人工授精体験学習
11月6日(日) 10時～15時

集合場所 科学館2階サケ談話室

参加料 無料(但し、入館料別途)

定員 各実習20人

参加要領

住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を記入の上、はがき、FAX、E-mailでお申し込みください。

※小学生以下は保護者同伴。

参加者が準備するもの

昼食、汚れても良い服装、軍手、タオル。産卵行動観察会に参加する方は長靴と防寒着も必要です。

申込・問合せ先

標津サーモン科学館(担当:市村)
〒086-1631
標津町北1条西6丁目1-1-1
☎82-1141 FAX82-1112
E-mail: salmon@poplar.ocn.ne.jp



★11月から魚道水槽の展示が「産卵行動」になりました。貴重な瞬間を見にぜひお越しください。

委員紹介 ～どうぞよろしくお願ひします～



教育委員(再)
井上 辰美さん



固定資産評価審査委員(新)
大石 正則さん



人権擁護委員(新)
佐藤 強さん

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で☆☆☆
まちが変わります。変えましょう!!



地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

地方発送
承ります

そろそろお漬物の季節ですね
〈11月のお買得品〉

漬物用塩マス 1尾 400円から

営業時間 朝10:00～夕方5:00まで(休まず営業します)

サーモンパーク サーモンハウス内 しべついちば
標津町北1条西6丁目1番2号 TEL/FAX 0153-82-3132





「標津町民になって」



いそべとしゆき
五十部敏幸さん
(川北)
川北中学校勤務

4 年前の4月1日、三重県からこの標津町川北の地に赴任して参りました。

北海道は、学生の時、オートバイでツーリングしたことがあります。また、9月の大洪水で被災した奈良原十津川村に8年間勤めていたことがあり、その時に新十津川町で交流研修をさせてい

ただいたことがありません。私にとつて、北海道はずっと憧れの地でした。

しかし、憧れだけでは甘い考えであることにすぐ気付かされました。赴任して最初の数ヶ月間は、今までに経験したことのない寒さや慣れない生活のため、自律神経失調症になってしまいました。

そんな私にも、大きな転機を迎えました。趣味であるオートバイを通して、現在の私の妻に出会うことができました。川北にも恵まれ、先日1歳になりました。

娘の誕生した10月10日に、親子試合と昼食会が重なったのですが、その席で娘が生まれた13時32分に、誕生祝いを野球部の保護者と生徒にいただいたきました。

そんな人情味あふれる川北が大好きになり、土

地を安く譲っていただき、勢いでマイホームも建ててしまいました。三重県に住んでいた私の両親もこちらへ移住し、現在、両親、妻と娘、犬3匹の8人家族で和気あいあいに暮らしています。

両親は現在、秋あじ釣りに夢中で、釣りの話ばかりを私や妻にしてきて少しばかり困っています。(笑)

「住めば都」という言葉があります。川北には、都会では薄れてきている「人と人との心のつながり」があります。川北中の生徒は、「純朴さ」をもっています。

「標津町」の魅力を、多くの人に伝えていくお手伝いができれば、と考えています。

次の「まちの声」は伊藤真生子さん(川北)です。



★標津町民憲章★

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

人のうごき

◇平成23年10月1日 現在(前月比)

・人口	5,752人 (+ 2)
男	2,804人 (- 1)
女	2,948人 (+ 3)
・世帯数	2,374世帯 (+ 3)

◆人口前月比の内訳

増	減	比較
転入 12人	転出 7人	+ 5人
出生 1人	死亡 4人	- 3人
計 13人	計 11人	+ 2人

町内の交通事故

◇平成23年9月1日～9月30日

(本年の累計)

・人身事故	0件	(3)
・負傷者	0件	(3)
・死亡者	0件	(0)
・物損事故	13件	(108)

12月の運転免許更新講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

- 日時** 12月6日(火)13時30分～
- 場所** あすばる
- 問合先** 住民生活課



◇ シルバーサマーンウィークの「ほんもの体験観光の日」が実施された9月23日、ポー川カヌーツアーに参加した観光客に同行して、私もカヌーを初体験。

私は川の途中で待機して観光客の皆さんが折り返してくるところを写真に収めました。皆さん笑顔で楽しそうにパドリングしていました。今度はカメラではなく、ゆっくりと自分でパドリングしてカヌーに乗りたいですね。

◇ 10月1日、川北パークゴルフ場で自衛隊協会会長杯パークゴルフ大会が行われました。

協会会員と隊員あわせて45人が参加した大会では、女性プレイヤーの歓声や笑い声が聞こえるなど和気あいの雰囲気プレーが行われました。見事なスコアで優勝したのは、協会の本村順一さん。

スポーツの秋。私も何か運動して、このお腹回りを何とかしなければ…

(O)